

龍谷顕真会会報

も く じ

平成12年度総会・記念講演・懇親会グラフ	2
平成12年度 会員活動報告	3～8
第7回海外視察レポート（上海・蘇州）	9～14
第8回海外視察レポート（ハワイ開教区）	15～23
平成12年度 総会報告、会計検査、世話人会等報告、会員の動静	24



第7回海外視察 中国蘇州寒山寺にて



第8回海外視察 ハワイ開教区ハワイ別院にて



議長挨拶

平成12年度 総会グラフ



会計検査報告



記念講演 講師 大峯顯



懇親会



平成12年度 会員活動報告

会員42名のうち27名より「活動報告書」の提出がありました。

なお、無記入箇所は記載いたしておりません。

- ① 議会役職
- ② 所属委員会役職
- ③ 地域団体役職
- ④ 所属党派・役職
- ⑤ 本年度取り組んでいる事柄
- ⑥ 今後取り組みたい課題
- ⑦ 抱負・モットーなど

柴田 薫心 札幌市議・六期
北海道・札幌・宝流寺住職

- ① 札幌観光議員連盟会長
- ② 文教委員会

国際問題特別委員会

③ 連合町内会顧問

④ 自民党札幌支部連合会会長代行

⑤ コンサドール札幌のJ1昇格運動

ホワイットドーム（全天候型スタジアム）の
維持管理

第3セクター等の見直し

- ⑥ 3年後の市長問題
- ⑦ 一隅を照らす
軒先の声を市政に

櫻田 正弘 北見市議・八期
北海道・北見東・本覚寺衆徒

① 議会議長

② 産業経済常任委員会

④ 自由民主党

⑤ 行財政改革

青少年健全育成

⑥ 少子化対策

⑦ 継続は力なり

萱森 真雄 横手市議・三期
東北・秋田・専光寺住職

① 総務常任委員長

③ 社会福祉法人相和会常任理事

養護老人ホーム映月荘施設長

- ④ 自由民主党財務委員長
- ⑤ 介護保険下の基盤整備
- ⑥ 市町村合併
地方分権

花木 肇正 大島町議・六期
高岡・射水・称念寺住職

① 議会議長

② 産業建設常任委員会

③ 農業振興協議会

都市計画審議委員

公害対策審議委員

④ 自由民主党射水連合支部幹事長

大島町支部幹事長

富山県第三選挙区幹事

⑤ 一部事務組合定数見直しについて

高齢者福祉施設について

道路網整備について

⑥ 介護保険と自治体のサービスの在り方

合併推進法と地方自治体の対応

⑦ 住民の声を行政に反映

嶋田 政憲 勝山市議・五期
福井・福井・本覚寺衆徒

① 議会選出監査委員

広域事務組合副議長

② 建設企業委員会

道路対策特別委員会

中部縦貫道鹿谷町促進対策委員会会長

③中山林道愛護組合会長

勝山さつき愛好会会長

勝山幸寿会さつき苑理事(特別養護老人ホーム)

④無所属

⑤中部縦貫道の促進

ゴミ消却施設の問題

⑥勝山インター建設後の周辺地開発の問題

勝山市街地活性化の問題

広域市町村合併

⑦活力あるまちづくり

誠意をもって対話の実行と施策の実行

中田 宗人

明宝村議・六期

岐阜・郡上・圓光寺住職

①議会議長

郡上郡広域連合議会監査委員

②総務文教委員会

観光開発特別委員会

③ライオンズクラブ国際協会334B地区第1R第1ZC

④無所属

⑤高齢化率の延伸に伴っての少子化対策の推進

⑥21世紀は都市、山村共生の時代をむかえて

充実した福祉整備の対策

横山 善道

伊自良村議・二期

岐阜・黒野・金證寺住職

松井 靖典

河合村長・三期

岐阜・飛騨・願教寺住職

③吉城郡町村会長

岐阜県山林協会副会長

吉城土木協会会長

道路整備促進期成同盟会岐阜県連合協議会副会長

岐阜県雪対策協議会副会長

岐阜県過疎地域自立促進協議会副会長

④無所属

⑤昨年9月15日の豪雨により、村は有史以来の災害を受けた。2百20億を超す災害及びその関連事業を推進中

⑥平成10年1月23日に開村百二十三周年を期して「環境立村」を宣言しているので、その具体的方策を推進する。

⑦雪へのこだわり

小さいことへのこだわり

創意・工夫へのこだわり

寺本 克磨

川越町議・一期

東海・朝明・法雲寺衆徒

①総務財政常任委員会委員

議会だより編集委員会委員長

②総務財政常任委員会

議会だより編集委員会

③(こみ問題) クリーンセンター議会副議長

④無所属

⑤行政改革実施事項の推進フォロー

ごみ削減への活動の推進フォロー

環境、教育、介護保険、情報公開等について問題提起と改善提言活動

⑥福祉予算増額、補助金の見直し改善

コミュニティバスの運行

ISO14001への取り組み

特別養護老人ホーム建設推進活動

⑦町財政対策の抜本的改革

福祉への大幅傾斜予算等

山田 眞澄

東員町議・十一期

東海・員弁・浄源寺住職

①議事運営委員会委員長

教育民生常任委員会委員長

④無所属

⑤町政の民主化

町財政の健全化(公共事業の見直し)

児童保育所の設置

町議会の活性化

⑥⑤に同じ

⑦議員は議員らしく

北川 眞道

秦荘町長・四期

滋賀・愛知上・浄甫寺住職

③滋賀県土地改良事業団体連合会理事

滋賀県農業会議副会長

滋賀県農業共済組合連合会理事

日本赤十字社滋賀支部監事

滋賀県市町村交通災害共済組合副会長

愛知農業共済組合組合長

④無所属

⑤公共下水道事業の促進

老人、児童、障害者福祉の充実

温水プールの新設

道路改良の促進

⑥平成13年度中に町全域公共下水道事業の完成

教育、文化の振興

中学校施設の改修

⑦心の通いあう行政、まちづくり

黒田 昭信

滋賀県議・三期

滋賀・犬上南・教得寺住職

①議会副議長

②総務企業常任委員会

③同和問題基本法制定要求彦根犬上実行委員会委員長

④自由民主党

⑤人権問題（人権条例の制定）

環境問題（琵琶湖保全）

教育問題（教職員資質の向上）

財政問題

⑥県民の行政・政治に対する意識の高揚

村づくり・人づくりによる地域の活性化

⑦学校教育も含め、あらゆる場面での宗教・倫理・道德等の教育の徹底

梅津 正純

山東町議・三期

滋賀・山東・寶安寺住職

①厚生常任委員

②産業建設委員会

③広域議会議員

④無所属

⑤地方分権について

町総合町民交流プラザの建設（3百人収容

音楽ホール・図書館・福祉施設の複合施設

の完成及び周辺の整備実践）

⑥市町村の合併問題

健康福祉、環境の問題

町道の新設及び整備

上水道の軟水化対策

⑦町内全域を結ぶ交通網の整備

雪害対策

すこやかに生きる老人対策

山本 隆俊

茨木市議・一期

大阪・茨木東・称名寺住職

和田 秀教

和歌山市議・七期

和歌山・和歌山北・正光寺衆徒

波多 正文

尼崎市議・三期

兵庫・阪神南・正光寺住職

谷川 正秀

尼崎市議・三期

兵庫・阪神西・万徳寺住職

①尼崎市議会新代会副幹事長

②議会運営委員会

経済環境企業委員会

鉄道施設整備特別委員会

③尼崎市仏教会副会長

尼崎市体操協会副会長

尼崎市早朝野球連盟会長

尼崎市医師会顧問

（社）尼崎市同和問題啓発促進協会理事

④自由民主党尼崎支部青年局長

⑤行財政改革

小中学校の校区改編（統廃合）について

⑥小中学生の学力向上について

住宅施策について

⑦さらさらどきどき尼崎

あなたの視線をあなたのまちあまがさきに

藤本 和人

市川町議・二期

兵庫・神崎・妙楽寺住職

①文教・厚生常任委員長

広報編集委員長

②文教・厚生委員会

③（社）中播広域シルバー人材センター理事

④無所属

⑤行財政構造改革

ゴミ処理場・下水処理場問題（建設）

⑥介護保険問題

学校教育の在り方

⑦ ガラス張りの政治を
念仏の心を政治に

小泉 玲子 御津町議・三期
兵庫・網干・浄泉寺衆徒

① 福祉厚生常任委員会副委員長

揖南消防副議長
議会運営委員

② 福祉厚生常任委員会

議会運営委員会

③ 文化協会副会長

④ 無所属

⑤ 国民宿舎の大改造

小学校プール建設

グリーンリビング(高齢者用集会場)の建設

町営住宅建設

防災公園グリーンオアシスの設置

⑥ 介護についての支援(介護保険にもれた人の
支援活動)

少子化問題への支援

⑦ 町民の意見収集を心がけ、町民の意見を取
り入れた町政をめざす

行政報告を今後も続けたい(支持者に対し
て)

窪田 享信 温泉津町議・三期
山陰・大家・願林寺住職

② 経済委員会

③ 部落解放基本法制定要求国民運動島根県実
行委員会会長

④ 無所属

⑥ 「人権擁護条例」の制定

⑦ 「共に考え、共に学び、共に取り組み、共
にぬくもりのある町を」

竺川 紹隆 金城町議・五期
山陰・福屋・浄光寺住職

① 総務委員長
議会運営委員長

② 総務委員会
運営委員会

④ 無所属

⑤ 広域行政
農林業

⑦ 政教の問題

小原 美智子 美都町議・一期
山陰・三隅・妙蓮寺衆徒

② 総務委員会

③ 美都町女性団体連絡協議会会長

④ 自民党美都町支部女性部長

⑤ 高齢者問題(痴呆の人のケアについて)
環境問題(特にゴミ対策について)

⑥ 交通過疎対策(高齢者の多い町にあって、
町民の移動手段についてどうすれば良いの
か考えていきたい)

環境問題(生ゴミの堆肥化について、出来

れば生産に結びつけたい)

⑦ いつも私の背中には阿弥陀様がついておら
れるということを常に忘れないこと

藤谷 一剣 匹見町議・三期
山陰・益田・蓮長寺住職

① 特別委員会委員長
議会運営委員会副委員長

② 総務委員会

③ 体育指導員
農業委員

土地開発公社理事

④ 自由民主党支部事務局長

櫻井 賢三 湯来町議・三期
安芸・佐伯奥・正向寺住職

① 広報広聴調査特別委員長

文教厚生常任副委員長

③ 原爆被害者の会委員

④ 無所属

⑤ 社会福祉、老人介護

⑥ 道路網の整備
広域合併

⑦ 若い世代に浄土真宗の教義を徹底させるべ
く努力する事

藤谷 光信 山口県議・三期
山口・岩国・教蓮寺住職

① 山口県監査委員

山口県議・三期
山口・岩国・教蓮寺住職

山口県監査委員

②土木建設常任委員会

③山口県演劇協会会長

岩国市文化協会会長

岩国市書写教育研究会会長

④民主党

⑤監査委員として、精励しています

⑥地域振興、文化振興に取り組みたい

⑦努力、称名報恩

熊谷 宗圓

岩国市議・三期

山口・岩国・西福寺住職

米沢 痴達

徳山市議・一期

山口・熊濃・真光寺住職

②文教厚生委員会

⑤教育、福祉

⑥心の教育(宗教教育の可能性を探る)

⑦誠実、一期一会

島田 明

山口県議・五期

山口・防府・善正寺住職

久保 玄爾

防府市議・五期

山口・防府・信行寺住職

秋里 勝道

美東町議・五期

山口・美祢東・明楽寺住職

川越 正信

美祢市議・一期

山口・美祢西・西音寺衆徒

②教育福祉委員会

③大嶺地区社会福祉協議会理事

④無所属

⑤住民サービスの向上、地域間格差の是正

⑥過疎対策

高齢者の福祉対策

青少年の教育問題

⑦活力ある街づくりをめざす

共生社会をめざす

住民意見を議会に反映(議会活性)

片山 隆昭

豊浦町議・一期

山口・豊浦西・心光寺住職

②文教厚生副委員長

町社会教育委員

生涯学習推進協議会委員

⑤町政の活性化

井上 隆純

豊浦町議・一期

山口・豊浦西・正音寺住職

②議会広報委員会委員長

総務委員会委員

③まちづくりグループ「発揮会」代表

フォーラム21豊浦代表

④無所属

⑤第4次総合計画の掘り下げによる魅力あるまちづくり

住民参画と行政とのパートナーシップづくり
医療福祉の充実

地方分権の受け皿づくり(NPOボランティア活動等)

家庭教育の推進と地域における教育力向上

⑥行政改革

観光・グリーンツーリズム等による地域の活性化

地域経済の活性化と雇用創造

若者定住促進

広域連合による地域活性化

下関市との合併問題

⑦21世紀に誇りの持てる町づくり

↳地方分権、少子化・高齢化、男女参画

環境保全時代への積極的取り組み

21世紀の町を担う郷土愛あふれる心豊かな豊浦人の育成

地場産業の振興と経済基盤づくり

市民文化活動、芸術活動の活発な町づくり

少子化・高齢化への積極的取組みと老若男女が共生できる町づくり

町民が活き活きと安心して暮らせる町づくり

開かれた行政・福祉サービスの推進

自然環境と開発の調和をはかり、緑と花のあふれた美しい町並みの形成

豊浦町の町の個性、魅力づくりへの取り組み

荒木 行也

高田町議・四期
福岡・三門南・阿弥陀寺住職

①産業建設常任委員長

議会運営委員

瀬高町外二町葬祭組合議会議員

②産業建設常任委員会

③福岡県日本保育協会副会長

福岡県保育所連盟常任理事

筑後地区保育所連盟会長

三門南組組長

④無所属

⑤新幹線整備促進

高規格道路整備促進

⑥環境問題

⑦人にやさしい町づくり

開かれた議会

谷川 通澄

大和町議・三期
福岡・山門北・至徳寺住職

①議会副議長

②総務常任委員会

③農業委員会

大和町農業振興協議会会長

④自由民主党

⑤町全体の再開発への取り組み

・道路のアクセス及びクリーク等の整備

・下水道整備、住環境整備

⑥政治倫理条例

情報公開条例

町民の町政への参画

衛藤 龍天

久住町長・五期
大分・岡・安照寺前住職

①大分県町村会長

全国町村会財政部会長

⑤「地球にやさしい村」ふれあいセンター改築

白丹地区公民館改築

久住町役場庁舎改築

⑥都市農村交流事業

郷土芸能・伝承文化の維持発展

田舎ぐらし再発見とそのPR

荒れた青少年の心の癒し対策

⑦あせらず・かざらず。自然体で進めば道は

おのずから開けて来ると思っている

志賀 信之

朝地町議・五期
大分・岡・西蓮寺住職

傍示 暢昭

佐賀市議・一期
佐賀・巨瀬・正見寺住職

隈部 弘正

菊鹿町長・二期
熊本・山鹿・光厳寺住職

④無所属

⑤多目的体育館(武道館・文化ホール)

保健福祉センター
農業集落排水事業等

⑥保健福祉センターを拠点とするひとり一人

の命がかがやく福祉の町づくり
教育の充実

社会資本の整備等

⑦自然がかがやく、人(命)がかがやく

「かがやきの郷きくか」づくり

長嶺 興也

中央町長・二期
熊本・益南・善林寺住職

③町社会福祉協議会会長

④無所属

⑤総合体育館建設

⑥農村集落排水事業

釈迦院ダム補償額の提示を早く

老人医療費の削減

崎田 要司

清武町議・五期
宮崎・宮崎・長明寺住職

①議会副議長

②文教厚生常任委員会

③清武町スポーツ少年団本部長

清武町体育協理理事

宮崎公立大組合議会議長

④自由民主党清武町青年局長

⑤スポーツ振興対策について

生活環境の整備促進

⑥少子化の対策

青少年の健全育成問題

⑦21世紀をになう若者に豊かな町づくりを

椎葉 淨信

椎葉村議・五期
宮崎・椎葉・稱専坊衆徒

視 察 日 程

期 日	滞在地	現地時間	内 容	備 考
10月25日 (月)	日本各地	13:40	関西空港発	MU516(中国東方航空)
		13:45	福岡空港発	MU518(中国東方航空)
	上海空港	14:50	関西発便	
		14:35	福岡発便	空港にて合流
	上 海	午 後	蘇州へ移動	専用車にて移動
	蘇 州		蘇州着 ホテルにて夕食 (結団式) 蘇州に宿泊	天寶閣 (ホテル内レストラン) 蘇州呉宮喜來登大酒店 (シェラトンホテル)
10月26日 (火)	蘇 州	午 前	寒山寺参拝	専用車にて移動
			・寒山寺住持との懇談	
		午 後	レストランにて昼食	呉楽宮(市内レストラン)
			蘇州観光	虎丘、北寺塔、四大名園等
	上 海		蘇州から上海へ移動	周庄観光(運河遊覧)
			レストランにて夕食	王宝和酒家 (市内レストラン)
			上海に宿泊	花園飯店 (オークラホテル)
10月27日 (水)	上 海	午 前	玉仏寺参拝	専用車にて移動
			・玉仏寺住持との懇談	
		午 後	本願寺上海別院跡視察	緑波廊(市内レストラン)
			レストランにて昼食	南京路・外灘の見学等
			上海市内観光・ショッピング	
			ホテルにて夕食	白玉蘭 (ホテル内レストラン)
			上海に宿泊 (26日と同場所)	花園飯店 (オークラホテル)
10月28日 (木)	上 海		ホテル発	専用車にて異動
	上海空港	9:35	関空便	MU515(中国東方航空)
		10:15	福岡便	MU517(中国東方航空)
	日本各地	12:35	関西空港着	
		12:45	福岡空港着	

第7回海外視察レポート

中国(上海・蘇州)

平成11年度の海外視察は10月25日(月)から28日(木)まで3泊4日の日程で中国で実施いたしました。

参加者は会員、非会員(寺族・門徒)あわせて24名。内容は、蘇州の寒山寺、上海の玉仏寺参拝。本願寺上海別院跡地の視察などいたしました。参加者のレポートをもちまして視察報告とさせていただきます。



中国を視察して

山口県美祿市長 藤谷 光信

龍谷顕真会の海外視察に、昨年は中国の上海、蘇州地方と、今年のハワイ開教区視察に参加しました。詳しい日程などは、他の参加者から、のべられていますので、私なりの感想を記してみたいと思います。

上海は、中国でもっとも近代化の進んだ町、世界一の人口過密地域、過去の植民地支配された租界など、語りつくせないものをもった地域です。第一の印象は、過去の中華人民共和国のイメージからは想像もつかないはなやかな近代的商業都市となっています。中国の底力というか、ダイナミックな中国人民の力



玉仏寺にて

21世紀は中国の時代といわれるのも、うなずかれる思いでした。

また、蘇州・周荘は、町並みは昔のままです。それはそれで旅情をそそるものでした。

蘇州に行く途中の田園風景は、広大な広さの田畑やビニールハウス群など、これまた中国人民の勤勉な姿を見ました。上海の市内の街路には、昔の上海を知る人には、懐かしさもあると思いますが、一般の海外からの観光客には、説明を受けるまでは、気がつかないと思います。

一方、中国の宗教事情は、土地建物は国有で、それを宗教家（僧侶）が借用している形式。寺院外への布教活動は禁止。寺院内での礼拝、宗教活動、学習は自由。そこに中国での仏教寺院は保護をうけながらも厳しい運営がされていると思いました。歴史的にも、仏教美術の上からも素晴らしい寺院が沢山ありますので、今後文化大革命のような大破壊の事象がなければ、大切に保存され、観光にも資すると思います。

また、戦前にありました本願寺派の上海別院をたずねました。下がり藤のついた建物は、そのままでしたが今は、寺院はなく、他の一般の用途に使っていました。当時は本願寺派の教線が、上海に届いていたのと思うと、往時の先輩僧侶の努力に頭がさがり、熱いものがこみあげてきました。また、この上海別

院をさがしてたずねるのに、本山広報部の職員、旅行社の方が献身的な努力をされたことをご報告しておきます。

申し訳無き、勿体なさに

温泉津町議 窪田 享信

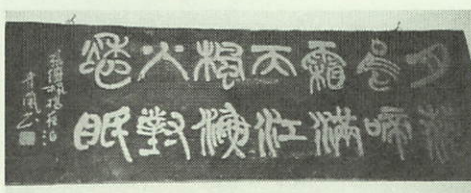
27年目の中国

私の最初の中国訪問は、一九七二年で中国交回復直後でした。中国の社会主義建設を部族解放の運動と教育の資としようと計画された訪中団の一員としてでした。中国各地どこにも毛沢東主席の肖像が掲げられ、「社会主義建設」のスローガンが掲げられていました。人民服一色、外国人の旅行者を見ることも少ないという状況でした。

それから27年、変わっていないのは自転車の群れだけと、上海、蘇州とバスにゆられながら、その変化の大きさに驚きました。

毛沢東主席の肖像画、

写真を見かけることも無く、中国の指導者の写真に出会ったのは寒山寺の鄧小平主席が最初で最後であったように思います。「鐘がなります寒山寺」



と歌われ、「月落烏啼霜滿ち」ではじまる詩の拓本で有名なあの寒山寺です。

「縁」

寒山寺を訪問して先ず驚いたのは参詣の人でした。人の数とその熱気です。上海の玉仏寺でも同じでしたが、とにかく人です。煙る太く長い線香を手に、あるいは花を持つ人も、その人ごみの中で添乗員さんの注意を守って、パスポート、お金を失ってはならないと気をつけ、団からはぐれないように気をつけているのが私でした。

大きなお堂の正面に沢山の人が押し掛け、お参りをしていました。そこには金色に輝く



寒山寺での懇談

二体の御像が安置されています。布袋さまのようにお腹の出た二体の御像、寒山拾得と聞き驚きました。日本で描かれている寒山拾得は連衣連髪で、手に箒をお持ちになって、淡淡々飄々のお姿ですが、寒山寺では金色なものでした。僧侶の方は法服でしたが、受付や参詣者の整理をされる方は平服で胸に名札が付けられていました。その名札に「縁」という文字が書かれ、その下に氏名が記されていました。「縁」という文字、その心で参詣者に接するという気持なのでしょう。打たれるものがあり学ばせていただかねばと感じたことでした。

「蓮如さま」とあう

ご住職との懇談とのことでしたが、高齢で懇談は無理と、副住職の方との懇談でした。

ご住職のお名前が釋性空とあり、私たち浄土真宗の法名と同じでした。氏名なのか法名なのかを確かめることができなかったのが残念でした。

懇談する部屋の入り口の近い所に、鄧小平主席の写真が掲げられていました。それは文化大革命のなかで宗教活動は迫害され、寺院の多くは破壊されましたが、鄧小平主席となって宗教活動、寺院活動が許され、今日の寒山寺があるからだ。ということなのでした。

中国の土地は国有と聞いていましたので、「寒山寺の境内地は？」とうかがいますと、

やはり国有地で、国から借りている、宗教団体なので税（地代）は免除されているということでした。大きく立派な何重かの新しい塔が建設されていました。その費用は、ご住職釋性空さまがお書きになった書を求められた方からいただいた懇志によるもので、所謂寄付などを募るといったことは無い。日本人の観光客が沢山来られて、書を求められて塔の費用の70%は日本人によるもので、日本人の力で塔が建ったようなものとの説明に苦笑したことでした。

ちなみに、表装された書は日本円で3万円、マクリは1万5千円でした。私は、私の祖父が好んで書いた言葉「花開見佛」の書があったのに驚き、その書を求めました。



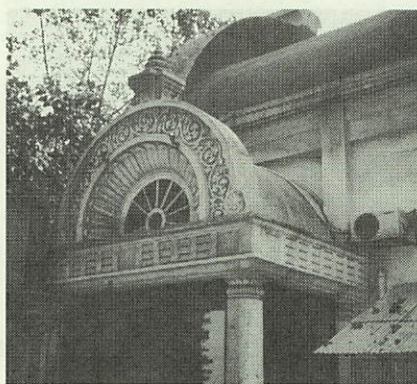
寒山寺の住職と

蓮如上人がお名号を沢山お書きになり、そのお礼の志を貯えて石山御坊を建立された歴史をしのびながら、挨拶に出掛けてくださったご住職を中心にした集合写真におさまりました。

「郡生・郡萌」を

玉佛寺での懇談で、お葬式について聞きますと、寺を式場とした葬式はするけれども、信者の家に出掛けて葬式をすることは許されていない、「信仰の自由」の問題とかかわっていることでした。信者の誕生日の法要などもすると、限られた時間で、かつ通訳を介しての話し合い、意がきちんと通じないのが残念でした。

ひと・人・ひとのなかに身をおき、おびただしい自転車群を見ながら「群生」「郡萌」という言葉が響いた旅でもありました。



上海別院跡

ともあれ、3泊4日の上海・蘇州の旅。買い物に入れば値切ろうとし、安く買えば「本物だろうか?」と疑い。持ち物に異常なほど注意をする。中国の民衆の中に身をおき、歓迎されながら、民衆を信じきれないまま旅を楽しんだ私、申し訳無き、勿体無きにかられつつ感想文のペンを把ったことでした。

海外視察に参加して

会員 夫人 梅津君代
(滋賀県山東町議)

ロシア、カナダに次いで三番目に広い土地、日本の国土の25倍という広大な国土と自然、古来から日本の歴史・文化と深く関わってきた中国へ一度は訪れたいとの念願がかなって、今回、龍谷顕真会の海外視察のお仲間に入れて頂き、目を見張り、多くの感動を体験させて頂くことができました。

最初に訪れた蘇州の窓から見る眺めは、水路また水路、東洋のベニスと言われるように豊かな自然の水が満々とたどっており、また。広がる農地は収穫のまっただ中、機械化・動力化なく一株づつの刈り取り、人力車での運搬、畑仕事も鋤、天秤かついで施肥作業。まるで日本の四、五十年前にタイムスリップした感じでした。所々に点在する農家の住宅の灯はうす暗くおそく遅くまで農作業が続いているのでしょう。子どもたちはどうして

いるのが気になります。

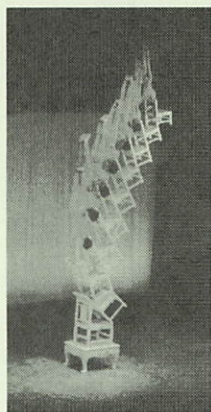
中国の人口は12億5千万人といわれ、約70%が農村に居住していると聞いています。土地は国や公共のものを借り、定められた税のようなものを納めれば、あとは自分のものになるそうで、「悠々の大地に生きる人々」といわれる事がわかります。

翌朝、蘇州の通勤ラッシュに出くわしました。広い道路の両側を何と自転車とバイクが幾重にも重なっての波・波・波：が途切れもなく押し寄せてくる。その真ん中を走る自動車・バスが遠慮がちに小さく見え隠れする。本当に驚きました。

月落ち鳥鳴いて霜天に満つ 江楓漁火悠眠に対す 姑蘇城外寒山寺 夜半の鐘声客船に到る



寒山寺で詩を朗読



雑技団

で有名な寒山寺へ参詣しました。境内は人の山、奉納する紙細工の灯籠作りに列をつくる人、線香の煙がただよっています。人ごみの間を案内して頂き、副住持様からお話を聞かせて頂きました。中国の歴史の中で、宗教が度々歴代王朝の衰亡に関わっていたために政府は宗教を警戒し、「文化大革命」で弾圧の対象とされたそうです。しかし、今日憲法は宗教の自由を保障しているが、各宗派は政府の管理下にある、外国人の布教活動は禁止されている。政府公認の五大宗教（仏教・道教・イスラム教・カトリック・プロテスタント）で、信徒が最も多いのが仏教で大切に保護されているそうです。寒山寺は臨済宗寺院だが、たとえ国や宗派は違っても仏教徒として社会福祉や世界平和のために親善を深め交流し合いたいとくりかえし力説されました。同寺院の土地は国有だが援助はしてもらっていない。古い文化を数多く残しているとの事でした。詩に詠まれた鐘はなく、現在の鐘は日本人からの寄進だそうです。

その他、名園や寺院、別院等の拝観、中国

の書道の数々も鑑賞させて頂き、中国の文化と遺跡の素晴らしさに深い感銘を受けました。有名な中国の雑技、幼少の頃より選びに選ばれた才能ある子への芸の仕込み、とにかく言葉には言い尽くせぬものを感じました。中国の一人っ子政策の頂点の一つを見た感じでした。

古い文化と都市化・近代化された新しい文化が同居する中国、悠々の大地に生きる人々の多様な生きざまの一つに直接触れる事ができ、大変有意義な研修であったと感謝しています。

海外視察に参加して

会 員 夫 人
(福岡県高田町議) 荒 木 邦 江

中国の気候風土、食にしても私にとっては肌にあってたかな？。福岡空港より約1時間半ほど、数年ぶりの上海、あまりの変貌ぶりには驚くばかり……。愁久の歴史と数々の貴重な遺跡を残す中国、本当に見所多い国ですね。旅するには、日数不足……と云った処かな？。しかし考え様によっては次回は何処かへと計画も、楽しみ倍増と云ったところ。

また、夜のネオンも目映いばかり、エキゾチックな国際都市に本当に変貌ぶりには脱帽でした。それに古典庭園は何処へ行っても素晴らしい中国が誇るだけあって流石に広い。



四川料理を囲んで

それにミャンマーより送られたという玉仏寺の翡翠の仏像は、見るたび言葉は感嘆の溜息……ただ只「のんのののさま」と思わず合掌でございました。

食にしては四川料理の刺激的な味、パワーとした口の中一杯のジュシーな小ロンボウ、肉まん、中国ならではの味。それに疲れた頃の夜の雑技団の見学。疲れが一気に飛んだ様でした。人間技とは思えない程の素早い見事な演技、幼子が大人顔負けの愛嬌の良さ、手に握る汗、大きな拍手でいつまでも心に残るサーカスでした。

胡弓の演奏、音色に聞き入りいつの間にか疲れも忘れてしまったことが脳裏にあります。3日目、東洋のベニスと云われた（私はま



水の都、蘇州での川下

だ見ぬ国）水の都、蘇州での川下り（私の生まれの柳川）幼い頃を思い出した事でした。それに寒山寺の中国版のピサの斜塔、情緒あふれる中国、いつまでも心に残る旅でした。龍谷顕真会第1回ハワイからの参加、数々の思い出沢山残っています。視察団員となれたこと、沢山の方々とお知り合いになれたこと、これも顕真会のおかげです。

この顕真会が大きな輪となることと、またご縁がありましたら参加させていただきたいと思っています。

最後にお世話を頂いた藤谷団長先生を始め事務局の方々に心より感謝申し上げます。

中国海外視察団員名簿

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
氏名	梅津君代	松原恵美子	樋口美鈴	小泉玲子	三村英子	窪田享信	窪田冬	藤谷光信	藤谷允子	内山富美子	内山松江	穴水キヨ子	広谷陽子	末武百合子	松本元子	秋里勝道	桂義貫	桂多嘉子	井上隆純	井上隆純	荒木邦江	八木早百合	東忠史	永江完孝
教区	滋賀	滋賀	滋賀	兵庫	兵庫	山陰	山陰	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	福岡	福岡	福岡	福岡
組	山東	山東	山東	網干	網干	大家	大家	岩国	岩国	岩国	岩国	岩国	岩国	都濃東	山口南	美祢東	豊浦	豊浦	豊浦西	豊浦西	三門南	三門南	三門南	三門南
寺	寶安寺	寶安寺	寶安寺	浄泉寺	浄泉寺	願林寺	願林寺	教蓮寺	教蓮寺	教蓮寺	教蓮寺	教蓮寺	教蓮寺	浄蓮寺	諧光寺	明楽寺	西楽寺	西楽寺	正音寺	正音寺	阿弥陀寺	阿弥陀寺	阿弥陀寺	阿弥陀寺

視 察 日 程

期 日	滞在地	現地時間	内 容	備 考
10月27日 (金)	日本各地	19:30 18:55 19:10	名古屋空港発 関西空港発 福岡空港発	J L 8 4 便 N W 1 6 便 J L 5 8 便
			日付変更線通過	
	オアフ島 ハワイ島 ヒロ	8:10 10:10 11:40 13:30 14:30 17:00	ホノルル国際空港着 ホノルル空港発 ヒロ空港着(ハワイ島) 昼食：結団式 (宿泊ホテル) ヒロ市庁舎表敬訪問 ヒロ別院参拝 ・別院輪番との懇談 夕食(宿泊ホテル) ヒロ宿泊	A Q 2 4 6 便 合流 ＜サンダル・ウッド＞ ＜ティン・ハオ・チャイ ニーズレストラン＞ ハワイ・ナロニア・リゾート
10月28日 (土)	ハワイ島 ヒロ コナ	10:00 12:00 12:40 16:00 18:00	朝食(宿泊ホテル) ヒロライフケアセンター ハワイ島観光 昼食(レストラン) コナ本願寺参拝 ・住職との懇談 夕食(宿泊ホテル) コナ宿泊	(ホテル内レストラン) 10:00～11:00 蘭の園、キラウエア火山 ＜カ・オヘロ・ダイニン グルーム＞ ＜伊万里＞ ヒルトン・ワイコロア・ビレッジ
10月29日 (日)	ハワイ島 コナ オアフ島 ホノルル	6:15 7:40 8:21 9:30 10:00 11:40 12:30 午 後	朝食(宿泊ホテル) コナ空港へ移動 コナ空港発 (オアフ島へ移動) ホノルル国際空港着 ハワイ別院参拝 ・開教総長(別院輪番) との懇談 ・日曜礼拝参拝 パンチボール参拝 昼食(レストラン) ハワイ島観光 夕食(宿泊ホテル) ホノルル宿泊	(ホテル内レストラン) 専用バスにて移動 H A 5 0 9 便 ＜香港ハーバービュー＞ ＜紅花オブ東京＞ ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ
10月30日 (月)	オアフ島 ホノルル	午 前 昼 午 後	朝食(宿泊ホテル) フリータイム (オプションツアー) (昼食：ミールクーポン) フリータイム 夕食(宿泊ホテル) ホノルル宿泊	(ホテル内レストラン) (市内レストラン) ＜初花＞ (個室) (連泊)
10月31日 (火)	オアフ島 ホノルル 国際空港	8:00 14:10 9:50 10:10	(朝食：ミールクーポン) ホテル発 名古屋便 関西空港便 福岡空港便	(ホテル内レストラン) 専用バスにて移動 J L 8 3 便 N H 1 5 便 J L 5 7 便 (機中泊)
			日付変更線通過	
11月1日 (水)	日本各地	17:30 14:30 14:10	名古屋空港着 関西空港着 福岡空港着	

第8回海外視察レポート

ハワイ開教区(ハワイ島・オアフ島)

平成12年度の海外視察は10月27日(金)から11月1日(水)まで4泊6日の日程でハワイ開教区で実施いたしました。参加者は会員、非会員(寺族・門徒)あわせて24名。内容は、ヒロ別院・ハワイ別院・コナ本願寺の参拝、ヒロ市長の表敬訪問、ヒロライフケアセンターの視察をいたしました。参加者のレポートをもちまして視察報告とさせていただきます。

ハワイ開教区を視察して

団長 山口県美祢市議 藤谷 光信

今回は、平成12年10月27日から11月1日の間、ハワイ開教区を視察しました。

到着後すぐ、ハワイ島のヒロへ参りました。ヒロ本願寺では、門徒の方から大歓迎をうけ、ヒロの本願寺の歴史などについて村上輪番から聞きました。また、ヒロ市長に逢い、村上輪番の通訳で、ヒロの市政について、また、市役所内を見学しました。その時、庁内では、ブッシュ、ゴアのあの大統領選の投票が行われており、後日、あんなに紛糾するとは思



コナ本願寺にて

ませんでしたので、投票風景をのんびり見学しました。

また、ヒロライフケアセンターを視察しました。有料老人ホームです。日系人の方が多く、日本語で語りかけると、私の出身地の山口県の方言で返事をされ、暖かい交流ができました。

コナではコナ本願寺の新藤住職他、坊守様や仏教婦人会の方から歓迎をうけ、コナの歴史を聞きました。コナコーヒーやマカダミアンナッツの里、その実を採集する労働者として日本人移民のご苦労を聞きました。故エリソン鬼塚氏の実姉が来ておられ、彼のボーイスカウト時代や、真宗門徒としてお念仏に生かされた、平素の生活ぶりを聞き感動しました。翌日は、ホノルル本願寺の日曜礼拝に参加しました。川路輪番の指導で、よく運営されていると思いました。

総じて、ハワイの印象は、本願寺関係者の涙ぐましい努力が実って、ハワイのお念仏として、着実に根づいていると思いました。3世、4世、5世の時代に入り、日系人中心の教団ではありますが、すべてが英語化しており、日本の我々も、大いに学ぶ点がありました。

旅行社の方、広報部の職員、ハワイ開教区の皆様には心より御礼申しあげたいと思います。

ハワイ郡ヒロ市を訪ねて

東員町議 山田 真澄

龍谷顕真会ハワイ訪問団一行は、10月27日午前ホノルル空港にて乗り継ぎ、ボーイングB737で45分後に、ハワイ諸島の東南端に在るハワイ島ヒロ空港に到着しました。昼食後、ヒロ市長ステイブ・ヤマシロ氏を表敬訪問しました。



ハワイ別院内陣

ハワイ島の概略(面積・人口・地形)

まず、この地の概略を述べます。今までは、世界地図で見ると、太平洋の真ん中に5つ6つ点々があり、これが「ハワイ」だなどと合点していました。これは太平洋の大きさから来

る誤解だと知らされました。

ハワイ諸島のうち最も大きい島（現地ではビッグ・アイランドと言っています）ハワイ島の面積を、ガイドのミセス平山さんは、日本の四国の60%と説明しました。半信半疑で帰国後平方マイルを平方キロメートルに換算してみると、四国の55・64%が正確な比率と判明し、改めて四国も島だったと知らされました。

この島の人口は、わずか14万3千人（うち2万人が日系人）ヒロ市は4万5千人です。ちなみに四国4県の合計人口は4百10万人です。ガイド云く。この島は年々大きくなり西へ移動していく。何億年か過ぎると日本列島と合体すると。

全島が火山の溶岩で成り立ち、島の中央部に南北にマウナ・ケア、マウナ・ロアと呼ばれる4千メートルを超える二火山が位置し、東南部に今も噴火を繰り返す有名な活火山キラウエアがあります。噴火のたびに島が大きくなります。道路も空港もホテルも溶岩原の真ん中で、これでは用地買収費も周辺の補償費もいらないなあと妙なところで感心したのは地方議員の性でしょうか。

ヒロ市長

ヤマシロ氏はヒロ市長と兼ねてハワイ郡の郡長でもあります。日系の三世で議員から市長（8年）と24年の地方政治の経験を積んだ

57才の働き盛りの人物です。

彼の話では、5年前に島の主要な収入源であった砂糖キビ産業が全滅し、現在は観光に力を入れている。日本とは群馬県伊香保町、兵庫県洲本市、沖縄県名護市、鳥取県羽合町を姉妹都市としているなど気さくに話してくれました。

また、全世界がテレビの前で見つめているなか、デイスカバリーの打ち上げ失敗により悲劇的死を遂げたエリソン鬼塚氏に就いて「大きなロスだ。若い人たちに希望を与えていた。残念だ。」とコメントしていました。鬼塚氏はハワイ島コナ市の出身です。お墓はホノルルの軍人墓地にあり、私たちもお花を供えてお参りしました。

エリソン鬼塚氏を偲んで

市議会議員の定数は9名で任期は2年（市長は4年）す。日本の市と比べると定数が半分以下という感じです。市役所を見学しました。市長室はこじんまりとして入り易い雰囲気、日本



大統領選挙不在者投票所

の不在者投票が行われていました。日本のようないじめしさはなく通路を囲った記入場所と投票箱という簡単なものです。

チリ地震

日本でもチリ地震で起こった津波のため、東北地方で多

の荘重さ、重苦しさはありません。各セクションとも部屋は小さく、職員も数えるほどの少数でした。特に目についたのは、机の上を含めて書類の少なさです。日本の役所（西本願寺宗務所も例外ではない）では書類の山積みが当たり前で、これが如何にも仕事をしているように見えます。「非能率のシンボル」だと言いつつ、い過ぎでしょうか。乾期の間は役所でもアロハシャツで仕事をしています。表敬訪問のときでも市長はアロハにノーネクタイ姿でした。

大統領選挙不在者投票

2階の廊下から中庭をのぞくと大統領選挙

くの被害を受けました。ハワイ島でも一九六〇年のチリ津波は波高10メートルにも達し、海岸部の日本人街、東本願寺別院、裏千家寄贈の茶室などが流失、全滅しています。いま跡地は広い公園になっています。

念仏の花ひらく

御津町議 小泉 玲子

去る10月27日から11月1日にかけて龍谷顕真会のハワイ開教区視察に参加させて頂きました。第1回視察のときはオアフ島でしたが



コナ本願寺参拝

今回はハワイ島です。ハワイ島はキラウエア火山や、ずばる展望台とかで有名で、ハワイ諸島の中でも一番大きな島でビッグアイランドとも呼ばれています。関西国際空港を離陸してから7時間、更にホノルルからハワイ航空にて1時間、ハワイ島のヒロへ。静かな小さな空港に降り立ちました。ヒロの町は、雨が多く緑の美しい町です。

ヒロ別院

別院は白いお城を想わせるような建物で、須弥壇もぐっと高く見上げるような造りになっています。折りしも永代経の前日ということで、お内陣は美しくハワイの花々ににぎにぎしくお荘厳され、ステンドグラスの窓もいかにもハワイ風でした。「讃仏偈」を読経させて頂いた後、村上輪番のハワイ仏教寺院の歴史についてのご法話があり、1世の方々のご苦勞、そして遠く祖国を偲び生活する中でお念仏がかげがえのない支えであったこと、また2世の方々には第2次世界大戦への参戦でのご苦勞があったこと、胸のつまる思いで聞かせて頂きました。

先人の流した汗と血と涙

今いきいきと光かがやく

南無阿弥陀仏

ご法話の後、新築されたサンガホールで仏婦の方々の手づくりのグアバジュース、フルー

ツカクテル、ケーキ等常夏のフレッシュ味を賞味させて頂き感激のうちにコナへと移動しました。コナへの道のりは、112マイル、延々と続く溶岩の大地、草も木も殆どなく、ただただ黒い広い荒地の中をバスは走り続けました。

コナ本願寺

進藤住職がお寺の活動状況をお話になり、社会の中に解け込んだ寺院を実感しました。ホスピタル病院やデイケア・センターの慰問を定期的に実施し、第2金曜日はビハラの日、日常行事は、文化活動（お茶、お華）保



コナ本願寺での懇談

健活動、広報活動（新聞づくり）などをされているそうです。またスペースシャトル事故で亡くなられたエリソン鬼塚宇宙飛行士の育ったところであり、彼は熱心な仏青会員であったことなど聞きました。お世話くださっている仏婦の方の中に鬼塚さんのお姉さんもおられ、親しくお接待頂きました。

風となり光となりし同朋の
若き命 大空に舞う

ハワイ別院（ホノルル）

ちょうどサンデーサービス（日曜礼拝）の日で、私達は朝のサービスに間に合うように



パンチボールでの献花

と、コナのホテル、ヒルトンワイコロアヴィレッジを4時30分モーニングコール、6時15分出発というハードスケジュールでホノルルに向かいました。すでに大勢のメンバー（門徒）の方がお参りになっており、「重誓偈」をご一緒におつとめさせて頂き、西山先生（神戸出身の方）の英語の法話がありました。別院正面の石段では、若いカップルが幾組も記念撮影をし、活気に満ちみちていました。ここでもおつとめの後、別館でおにぎりやフルーツのお接待を受け、会話もはずみ、見知らぬ人なのに何故かずーと前から知っていたような親近感を覚え、皆さんの熱い心を一杯受けながら別院を後にしパンチボールへの参拝へと出かけました。ここでは同行の孫娘が代表で献花させて頂き二重、三重の感激につまれました。

南国のハワイの地でお念仏が立派に花開きあらためてみ教えの力強さ、偉大さ、広大さにお念仏申しました。熱心なメンバーの皆様が心打たれ、感動し、世界はみな同朋の教えが実感できたすばらしい6日間でした。最後になりましたが団長の藤谷先生はじめ関係各位の皆様方大変お世話になりました。厚く御礼申しあげまして研修報告とさせて頂きます。

南国の地に 念仏の花きらきらと
はなやぐみ堂 サンデーサービス

合 掌



ライフケアセンターの園長さん

ヒロライフケアセンター を視察して

温泉津町議 窪 田 享 信

「物見遊山」の気持ちで抜け切れない海外視察、ハワイというのでことさらそんな思いにかられていた私だった。その日程に「老人ホーム」ライフケアセンター・ヒロが加わった。日本では介護保険が発効を始めたばかりで、介護施設などに企業の進出が始まった時であった。いいながらも、私たちの周辺では、所謂営利を目的とした介護施設などを考えるこ

とが出来ず、行政がテコ入れをした社会福祉法人などの運営であった。

そんな先入観を持ちながら、この民営のセンターを訪れる。車椅子の何人かの老人が迎えを下さる。眼を車椅子の老人の位置に下げての対話もはじまる。

キビキビとはっきりした、活発な日系人の女性の園長さんが、日本語で説明をし、案内して下さる。地上2階、地下1階のゆったりとした施設である。定員252名、現在の居住者は241名。それほどの人が生活しているとは思えぬほど静かで広々している。私たちの周辺では定員50名乃至30名の老人ホームが一般的である。それぞれの階に食堂を兼ねたホー



ライフケアセンターにて

ルもある。

このセンターの居住者の約30%がアルツハイマーで、「地下階」がアルツハイマーの老人の居住区域となっている。扉の鍵をあけて、その階に案内して下さる。徘徊で外に出るおそれがあるので鍵がしてあるのであった。少し緊張しながら部屋に入る。清潔で臭いなど感じさせない。職員を中心とした「集い」の場に出会う。リハビリであるかも分からない。ひと呼吸して、集いの中の一人がギターをひき、手拍子を打って「シナの夜」の合唱がはじまる。私たち視察団へのサービスのなか。それにしても、ハワイで何故「シナの夜」かと、いぶかしさも感じながら、私たちも手拍子を打って合唱の声に合わせる。しばしアルツハイマーの人びとと歌っていることを忘れる。

この階は屋外への扉が開いている。外に出ることが「保障」される構造となっている。外に出ると言っても地下一階であるから、出たところには建物から少し離れて石垣があって登ることは来ず、右の扉から出れば左の扉からも入れるということ。施設の外に出られるわけではない。地下と言っても陽は入り、暗さは感じられない。

さて、このセンターの利用料である。187ドルから、個室の217ドルまで5段階となっている。アルツハイマーの方で202ドル、1日の利用料である。仮に1ドル105円として計算する

と、1万9千6百35円から2万2千7百85円となる。ざっと1か月60万円という金額になって高いと思う。介護保険などの制度は無く本人負担なのだ。約80%が生活保護の適用を受けていると、年金や保険給付の人もあるが、30ドルを本人に渡して、他は利用料に充当されている。生活保護は資産の活用を優先し、資産の無い場合に適用される。それは日本でも同様である。ところでセンター利用者の大部分が資産を家族などに譲って入所し、生活保護の受給者となっていることである。そのようなことは「日本的」でアメリカなど



ライフケアセンター居住者との交流

には見られないことだと思っていたので驚く。玄関で、園長さん、数人の車椅子の入所者と一緒に記念写真を撮って貰ってセンターを後にした。

戦艦ミズリー博物館

「物見遊山」気分の私の眼を覚させたのが、オプショントアアの「戦艦ミズリー博物館」の視察であった。全長270メートル、最大幅33メートルの戦艦ミズリーが、いま博物館としてパールハーバー（真珠湾）に係留されている。昭和16（一九四一）年12月8日の「真珠



夕食時の歓談

湾攻撃」、宣戦布告なしの奇襲であった。バスガイドさんが「あの山あいから日本の爆撃機が」と指さし絶句する。ミズリーから少し離れた海上に、奇襲の犠牲になった人びとを偲ぶ「記念碑」が浮かぶ、戦争の無謀と残酷さを静かな海に痛感する。

ミズリーは一九四四年に竣工、太平洋戦争、朝鮮戦争に出動。一九八六年に470億円でトマホークミサイルなどを備え、湾岸戦争に出動した。一九九二年に退役して、一九九九年に歴史博物館として公開されたのであった。

右舷甲板に、沖繩戦で日本の特攻隊戦闘機の攻撃を受け破損した跡がそのまま保存されている。「犠牲になった日本の特攻隊員を、アメリカ海軍の海軍葬で丁重に葬った」と説明される。

戦艦ミズリーは一九四五年9月2日、東京湾に浮かんで、マッカーサー元帥と日本政府代表の重光葵全権による日本降伏の調印式の場であって、歴史の一ページを大きくかざる舞台であった。調印式が行われた甲板に立って強い感慨を覚えたのは、私だけでは無かっただろう。

ハワイ開教区を視察して

金城町議 竺 川 紹 隆

人は、毎日現実の中を生きています。そして時には、その現実から逃れたいとか、距離

を置きたいとか思うことがあります。旅をすることで解放感が得られるのは、きっとこの距離を適度に置くことが出来るからでしょう。まして、全く異なる文化の中に身を置く時、時間がスリッパしたり、思わぬ体験をしたりで、その意義ははかり知れないものがあります。外国を旅することは、このように大きな意味を持っていると思います。

しかし今回の旅は、ハワイ開教区という同朋の実情に触れるという意味では、私達の現実そのものであったかも知れません。

全体を通して強く感じた事は「お寺が生きている」という事でした。



ヒロ別院懇談

言いかえると、信仰が生活の中に自然に在るということです。本当は、それが当たり前だと思いますが、我が国の実情は大きく異なります。

サンデーサービス（日曜礼拝）が、1時間単位で5回以上も繰り返されるという姿が、我が国の真宗寺院で考えられるでしょうか。

信仰を持ちそれに従って自然に行動する。

この至極当たり前の事を取り戻す努力が、我々には不足していると強く感じたことです。

青少年の問題や自殺の問題などを論ずる以前の問題として、大きな穴が開いているのが、我が国の宗教事情ではないでしょうか。

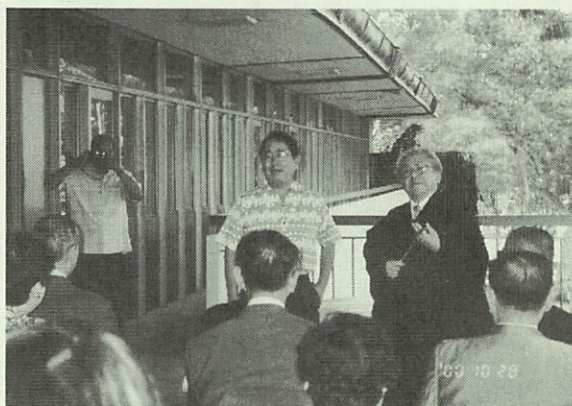
人種間の問題や貧富の問題など、直接目に触れにくい事も沢山あるかと思えます。

願わくは、「お念佛」が日系社会と重なりセクト意識とならないよう、世界宗教といわれ普遍性を持った開かれた教団として、いよいよその本領が発揮されるよう、そんな願いを持ちながら帰国し、現実の中に身を置いています。

ヒロ市庁表敬訪問

豊浦町議 井上隆純

さる10月27日から11月1日まで第8回海外視察研修（ハワイ）に参加しました。10月27日福岡空港を出発、ホノルル空港経由でハワイ



山城市長・村上輪番

イ島（ヒロ）に到着。ホテルで昼食後ヒロ市庁舎に日系人市長の山城市長を表敬訪問し、ヒロ市の行政の実情について話を伺いました。山城市長は大変温和な人柄の方で私たちを心から歓迎してくださいました。

ヒロ市はハワイ島の東海岸にある人口4万人のリゾート都市です。ヒロ市では主要な産業のサトウキビ産業が衰退し、現在はこれに変わる産業として観光開発に力を注いでいるとお話しが印象に残りました。多くの日本の行政視察団や観光視察団がヒロ市に來られている様子が市長室の置物から伺えました。



ヒロ別院参拝

市庁舎の中庭にも多くの熱帯植物が植えられ、樹木に囲まれた建物のガラス越しには明るく陽気な表情でスタッフの方々が熱心に仕事をしている様子が垣間見られました。

ヒロ市にはカメハメハ王朝最後の王妃の願いにより作られたという広大な日本庭園があります。澄みきったハワイの海辺にハワイ在住の日本人を中心に多くの日本人がかかわってこの庭園が築かれたそうです。庭園のなかには茶室や鳥居など日本的たたずまいが随所に工夫してしつらえてありました。

常夏のハワイの中でも特に雨が多いヒロ市

水と緑がヒロ市の人々の生活に限りない安らぎとうるおいをもたらしているのでしょうか、陽気で親切な人が多いと感じました。日本の地方自治体の多くが目指している安らぎとうるおいのある町づくりのモデルがここにあると思いました。

ヒロ市庁舎を後にしてヒロ別院を参拝しました。白亜の建物の本堂の内陣にはハワイらしさを感じさせる色とりどりの花が生けられ、日本の内陣の生け花とは違った華やかさがありました。

現地の仏教婦人会との交流会では、婦人会の皆様から手作りケーキやジュース、果物のサラダなどのおもてなしを受け、なごやかなひと時を過ごしました。

ヒロ別院の輪番から、この寺の沿革と歴史、現在の活動のお話しを聞き、現地に移民した多くの日本人の先輩方がいかに浄土真宗の教義を生活の支え、精神的糧として大切に、多くの困難を乗り越えて寺院を今日まで護持してこられたかをうかがい知る事ができ感無量であります。

平成12年度

事業報告

4月26日(水)

会計監査

4月27日(木)

世話人会(第一回)

5月19日(金)

世話人会(第二回)

5月19日(金)

平成12年度総会

記念講演

講師 大峯 顯(浄土真宗教学研究所長)

大阪大学名誉教授)

テーマ 「何のためのいのちか」

懇親会

会場 白梅(東山区祇園新橋白川畔)

7月14日(金)

世話人会(第三回)

10月27日(金)・11月1日(水)

第8回海外視察

ハワイ開教区

1月11日(木)

世話人会(第四回)

会員の動静

新会員

寺本 克磨

川越町議・一期
東海・朝明・法雲寺衆徒

退会会員

楯 大亮

南富良野町長
北海道・上川南・玄正寺住職

國東 利行

宇佐市議
大分・宇佐・極楽寺住職

龍谷顕真会事務局より

資料提供のご依頼

平成12年度総会において、会員より今後の施策資料として、他の自治体における諸事業についての資料提供の協力を望む意見がありましたので、差し支えがございませんでしたらご提供くださいますようお願い申し上げます。

また、こうした資料提供についてご要望がございましたら事務局までご連絡ください。

要望のあった資料

人権尊重宣言文並びに条例内容などの資料

会費・特別会費納入のご依頼

会費・特別会費未納の方は事務局までご連絡の上ご納入くださいますようお願いいたします。ご不明の点、ご確認されたいことなどございましたら事務局までご連絡ください。

会員加入促進のご依頼

地方自治体の首長・議員に公選された宗派の僧侶の方で、本会に加入されておられない方をご存じでしたら、加入をご推奨いただくと共に事務局までご連絡ください。

公職選挙宗門推薦について

今後選挙の施行があり、立候補を予定されている方は、宗門推薦をいたしますので、事務局までご連絡ください。